

# 朝鮮労働党創立30周年にさいして

## — 朝鮮労働党創立30周年記念大会でおこなった報告 — (1975年10月9日)

### キムイルソン

同志のみなさん

朝鮮の共産主義者と労働者階級がマルクス・レーニン主義党を創立し、党の指導のもとに新しい社会、新しい生活を創造する道にふみだしてから30年になります。

きょうわれわれは、朝鮮人民の洗練された導き手であり、朝鮮革命の戦闘的参謀部である朝鮮労働党の創立30周年を意義深く記念しています。

わたしはこの歴史的な祝日にさいし、朝鮮労働党の指導のもとにこの30年間、苦難にみちた誇らしい革命の道を歩んできたわが党員のみなさんと、すべての勤労者に熱烈な祝賀を送ります。

わたしはこの意義深い日にさいして、アメリカ帝国主義者とその手先の悪らつなファッショ的弾圧にも屈することなく、生存の権利と民主的自由のために、祖国の統一と革命の勝利のために断固としてたたかっている南朝鮮の革命家と愛国的青年学生、民主的人士をはじめ南朝鮮の全人民に熱烈な祝賀と戦闘的なあいさつを送ります。

わたしはまた、海外で民主主義的民族権利と祖国の自主的平和統一のために、わが民族の繁栄と社会主義祖国の隆盛発展のために勇敢にたたかっている60万在日同胞と、すべての海外同胞に熱烈なあいさつを送ります。

朝鮮人民の自由と解放のため、社会主義・共産主義偉業の勝利のために数多くの革命闘士と愛国者が生命をささげました。わたしは、祖国と人民のために、党と革命のために貴い生命をささげた共産主義革命闘士と愛国烈士に最大の栄光をささげるものです。

きょうのこの記念大会には、わが国を訪問中の各国の代表団および各界の人士が多数参加しています。これは、われわれの祝日をいっそう喜ばしいものにし、わが党員と勤労者を大きく励ましています。わたしは朝鮮労働党中央委員会とわが党の全党員の名で、この会場に列席した外国の同志と友人のみなさんを熱烈に歓迎します。

同志のみなさん

朝鮮労働党はこの30年間、勝利と栄光に輝く革命の道を歩んできました。

わが党は人民大衆を導き、搾取と抑圧の支配していたこの地に先進的な社会主義制度をうち立て、立ち遅れた植民地半封建社会であったわが国を発達した社会主義国に変えました。

わが党は自然と社会を変革する困難かつ複雑な闘争のなかで、帝国主義者の侵略を撃退し国の自主権と革命の獲得物を守る血みどろの闘争のなかで、内外の日和見主義に反対し党の統一団結とマルクス・レーニン主義の純潔を守るきびしい闘争のなかで鍛えられ、強大な革命的党に成長しました。

わが党は祖国と人民にたいする献身的な奉仕によって、社会主義・共産主義の偉業にたいするかぎりない忠実性によって、わが国の労働者階級と全人民の絶対的な信頼と支持を獲得しました。こんにち全朝鮮人民は、その運命を全的にわが党に託しており、党のまわりにかたく団結し、党の路線と政策を貫くために献身的にたたかっています。

朝鮮労働党は、その革命的原則性と断固たる反帝的立場のゆえに、労働者階級の国際的偉業と世界革命のためにつくした功績のゆえに、国際労働者階級のたのもしい前衛部隊の一つになっています。

きょう、党創立 30 周年を迎えるわが党員と勤労者は、大きな誇りと自負をもって、栄えある革命の道を歩んできたわが党の栄光にみちた歴史を感慨深くふりかえり、党の指導のもとに祖国の統一と革命の全国的勝利をめざし、わが国と全世界での社会主義・共産主義偉業の最終的勝利をめざしていっそう力強くたたかいぬく炎のような決意に燃えています。

## 1. 自主、独立、社会主義建設のための朝鮮労働党の闘争

同志のみなさん

朝鮮労働党は革命的なマルクス・レーニン主義党であります。

わが党はマルクス・レーニン主義とチュチェ思想にもとづいて創立され、チュチェ思想を指導指針として朝鮮人民の革命闘争と建設事業を指導してきました。わが党の歩んできた 30 年は自主、独立、社会主義建設のための栄えある闘争の歴史であり、わが党が革命と建設でおさめたすべての勝利はチュチェ思想の輝かしい結実であります。

わが党が創立されたのは 30 年前ですが、わが国の共産主義運動の歴史は半世紀をこえます。朝鮮の共産主義者はこの半世紀のあいだ、民族の自主権と国の独立をめざし、社会主義・共産主義偉業の勝利をめざして力強くたたかってきました。

朝鮮における共産主義運動は、十月社会主義大革命の影響のもとに 1920 年代の初期から発展しはじめました。しかし、わが国における初期の共産主義運動は重大な弱点と制約をもっていたため、順調な発展の道を歩むことができませんでした。

わが国の初期の共産主義運動は、大衆のなかに深く根をおろすことができず、主として上層部のかぎられた人びとを中心におこなわれました。初期の共産主義運動者は、それまでの民族主義運動の失敗から教訓を汲みとろうとはせず、依然として大衆から離れ、革命とは縁もゆかりもない分派行動に明け暮れました。

新しく育った朝鮮の真の共産主義者は、それまでの民族主義運動と初期の共産主義運動から深刻な教訓を汲みとり、新たな革命的 세계観をもち、民族主義運動者や初期の共産主義運動者とはまったく異なる革命の道を選びました。こうして1920年代の後半期にはいると、新しく育った朝鮮の若い共産主義者は、勤労人民大衆のなかにはいり、かれらの力に依拠し、自主的立場に立って民族解放と階級解放をめざす闘争を展開しはじめました。

朝鮮人民の革命闘争を真のマルクス・レーニン主義の旗のもとに自主的に発展させる出発点となったのは、1926年の打倒帝国主義同盟の結成でした。わが国における最初の真の共産主義的革命組織である打倒帝国主義同盟の結成は、朝鮮革命の新たな出発を告げる歴史的な宣言でありました。打倒帝国主義同盟が結成されたときから、朝鮮人民の革命闘争は自主性の原則にもとづいて進められるようになり、まさにこのときから栄えあるわが党の根がおりはじめました。

朝鮮の真の共産主義者は、わが国の情勢を科学的に分析し、それにもとづいて1930年代のはじめに主体的な革命路線をうちだし、日本帝国主義侵略者に抗する組織的な武装闘争を展開する道にはいりました。共産主義者の指導のもとに展開された抗日武装闘争は、朝鮮人民の民族解放闘争と共産主義運動を新たな高い段階へと発展させました。

抗日武装闘争は、植民地半封建社会で外来侵略者を撃退して民族の自主権と国の独立をかちとり、搾取と抑圧に反対して被抑圧勤労者大衆の階級的解放を実現する闘争でした。この闘争において朝鮮の共産主義者は、闘争路線や

方法、革命の戦略と戦術をすべて自分の頭で考えなければなりませんでした。

抗日武装闘争は、国家的後方もなく正規軍の支援も受けずに、つま先まで武装した強盗日本帝国主義と戦うきわめて困難な闘争でした。当時われわれが頼りとするものは勤労人民大衆だけであり、武器、弾薬、食糧など必要なものをすべて自力で解決しながら戦わなければなりませんでした。

抗日武装闘争の過程で、朝鮮の共産主義者は筆舌につくしがたい困難ときびしい試練を体験しました。闘争の過程には紆余曲折もあり、痛ましい犠牲もともないました。しかしこの過程で、朝鮮の共産主義者はかけがえのない貴重な経験と教訓を学び、革命の真理を体得しました。

朝鮮の共産主義者は抗日武装闘争をつうじて、自己の運命の主人は自分自身であり、自己の運命を切り開く力もやはり自分自身にあるという信念をいっそう強くしました。また、抗日武装闘争の過程で朝鮮の共産主義者は、すべての問題を自国人民の利益と自国の実情に即して自力で解決していくこと、これが革命闘争で堅持すべきもっとも正しい立場と態度であるという不動の信念をもつようになりました。

長期にわたる困難な抗日革命闘争の過程でチュチェ思想が創始され、発展し豊かになり、朝鮮共産主義運動内にチュチェの思想体系がうち立てられました。抗日革命闘争をつうじて幾多の共産主義的中核が育ち、革命隊伍の思想、意思の統一と団結がかちとられ、不滅の革命業績と豊かかつ貴重な闘争経験が生まれ、革命的活動方法と人民的活動作風が創造されました。こうして、革命的マルクス・レーニン主義党創立の組

織的・思想的基礎と、わが党の栄えある革命伝統がきずかれました。抗日革命闘争の過程できずかれた党創立の組織的・思想的基礎と栄えある革命伝統は、解放後わが党を創立し、強化発展させるうえで貴重な元手となりました。

チュチェ思想は、わが国の労働者階級と勤労人民大衆の自主的な闘争過程をつうじて朝鮮革命と朝鮮共産主義運動の指導指針となり、こんにちわが党のゆるぎない指導思想となっています。

チュチェ思想は、人間があらゆるものの主人であり、すべてを決定するという哲学的原理に根ざしています。チュチェ思想は、世界における人間の地位と役割を科学的に解明することによって、自然と社会にたいするもっとも正しい見解を与え、世界を認識し改造する強力な武器を与えます。チュチェ思想は、社会発展の合法則性を明らかにし、勤労人民大衆を自主的で創造的な生活をめざす革命闘争へと力強く励まします。

チュチェ思想は、勤労人民大衆を中心にすえて展開した革命理論であり、勤労者大衆の役割にもとづいた革命の戦略と戦術であります。わが国における革命と共産主義運動の思想的・理論的総括であるチュチェ思想は、自然と社会の改造をめざすあらゆる分野の革命理論を豊かに包含しており、革命と建設で提起されるすべての問題に正しい解答を与えています。チュチェ思想によって革命の各段階における任務とその遂行方法が明らかにされ、社会主義・共産主義建設の全期間にわたって堅持すべき戦略的・戦術的原則が示されました。

チュチェ思想は、勤労人民大衆が革命と建設において堅持すべき根本的立場と根本的方法

を明らかにしています。チュチェ思想は、勤労人民大衆が革命闘争と建設事業において主人としての態度で自主的立場と創造的立場を堅持することを要求します。自主的立場は革命と建設において勤労人民大衆の堅持すべき根本的立場であり、創造的立場は自然と社会を改造する闘争において勤労人民大衆の依拠すべき根本的方法であります。勤労者大衆は革命の主人としての強い自覚をもって自主的立場と創造的立場を堅持してこそ、革命と建設で提起されるすべての問題を自国人民の利益と自国の実情に即して、自分自身の力でりっぱに解決していくことができます。

抗日革命闘争の烈火のなかで創始され、革命の実践をとおしてその正しさと生命力が実証されたチュチェ思想を指導指針としているところに、百戦百勝のわが党の威力の源があり、わが国における社会主義・共産主義偉業の勝利のゆるぎない保障があります。

同志のみなさん

朝鮮の共産主義者は、抗日革命闘争を勝利に導き、日本帝国主義者に奪われた民族の自主権を回復して祖国の独立をかちとり、新しい社会を建設する大路を切り開きました。

朝鮮の共産主義者は祖国を解放したのち、なによりもまず労働者階級の革命的党の創立にとりかかりました。

われわれはねばり強い精力的な闘争によって、あらゆる階級の敵やセクト主義、地方主義者の妨害策動をはねのけ、1945年10月10日、北朝鮮共産党中央組織委員会を結成し、栄えあるわが党の創立を全世界に宣言しました。

わが党の創立は、マルクス・レーニン主義とチ

ユチェ思想を指導思想とする新しい型の革命的な党の誕生であり、党を創立するための朝鮮の共産主義者の長期にわたる苦難の闘争の輝かしい結実であります。

われわれは当面の情勢と革命発展の要求に即して、共産党を勤労人民の大衆的政党に発展させる方針をうちだし、短期間にそれをりっぱに実現しました。

解放直後、わが国には鍛えられた共産主義者があまりおらず、労働者階級はまだ幼く、人民も共産主義にたいする正しい認識をもっていませんでした。このような状況のもとで、党が広範な勤労者大衆のなかに深く根をおろすためには、鍛えられた共産主義者や労働者階級の先進分子だけでなく、愛国的熱意が高く、革命性の強い先進的な労働者を広く受け入れて、共産党を大衆的政党に発展させる必要がうまれました。ことに、勤労者の政党である共産党と新民党が別々に存在して勤労者大衆を分裂させる危険が大きくなりつつあった状況のもとで、革命勢力の分裂を防ぎ、全人民を自主独立国家の建設にふるいおこすには、勤労人民の利益を統一的に代表する大衆的政党を創立することが必要でした。

われわれは、大衆的政党を建設する諸条件がととのった基礎のうえで、共産党と新民党を合同して労働党を創立しました。こうしてわが党は労働者、農民、勤労インテリの先進分子で組織された朝鮮の労働者階級と勤労者大衆の戦闘的前衛部隊に強化発展しました。

労働党の創立は、わが党の建設と朝鮮革命の発展にとって歴史的な意義をもつ画期的な出来事でした。労働党の創立によって、わが党は

広範な大衆のなかに深く根をおろし、党のまわりに革命勢力をいっそう強く結集できるようになりました。労働党の創立は、勤労者大衆の分裂を防ぎ、労働者、農民、勤労インテリの同盟を強め、労働者階級の指導的役割をいちだんと高めました。

われわれは党を創立したのち、党の隊伍を組織的、思想的に強化するためにたゆみなくたかいました。

党を組織的、思想的に強化するうえでもっとも重要な問題は、党の唯一思想体系をうち立てることです。労働者階級の党は、唯一の思想によって組織され指導されなければなりません。そうしてこそ、党の隊伍の思想、意志と行動の統一が保たれ、革命と建設を勝利に導くことができます。

わが党は創立当初から党の統一と団結の強化のためにねばり強くたかかった結果、党内に唯一思想体系を確立し、全党の盤石のような統一と団結を実現しました。これは、わが党の建設でかちとったもっとも大きな勝利であり、朝鮮の共産主義者の半世紀にわたる血みどろの闘争のもっとも輝かしい総括であります。

党の大衆的基盤を強化することは、党建設において提起される重要な問題の一つであります。労働者階級の党は、大衆を意識化、組織化し大衆的基盤をしっかりとついでこそ、党の隊伍をたえず拡大し、党を強固な基礎のうえに強化発展させ、革命の任務をりっぱに遂行することができます。

わが党は、大衆的基盤を強化するため勤労者団体を組織し、広範な大衆をそれに結集させました。こんにち、わが国の勤労者はすべて一

定の勤労者団体組織に参加して組織生活をしており、それをつうじてわが党と組織的につながっています。

わが党は大衆的基盤を強化するため、革命的大衆路線の貫徹に深い関心を払ってきました。わが党の大衆路線は、勤労人民大衆の利益を積極的に擁護し、大衆を教育改造して党のまわりに結集し、大衆の力を信じ、大衆を立ち上がらせて革命任務を遂行することであります。わが党はつねに勤労人民の利益の擁護を自己の活動の最高原則とし、勤労人民の幸福のためにすべてをささげてたたかってきました。党は広範な大衆を教育改造して党のまわりに結集し、そのつきることのない力を引きだして革命と建設をおし進めました。

労働者階級の党建設で提起される重要な問題の一つは、革命的な党活動体系と活動方法を確立することであります。

われわれは党活動の基本を対人活動と規定し、対人活動を基本とする党活動体系と活動方法を確立するためにたゆみなくたたかってきました。

党は人びとの結集した前衛的政治組織であり、党の任務は人びとを教育し、ふるいたたせて革命をおこなうことであります。したがって党組織の活動対象は人であり、党活動の基本は対人活動となるのであります。対人活動とは、人びとを教育改造して党のまわりに結集し、かれらが主人としての態度で革命任務の遂行に自覚的に参加するようにさせる組織・政治活動を意味します。

わが党は政治活動、対人活動をすべての活動に優先させる原則を堅持してきました。いかな

る革命任務を遂行するにあたって、まず党の政策を党員と勤労者に解説宣伝し、かれらが党の意図と要求を深く認識し、党政策の貫徹に自覚的に参加するようにさせました。われわれは、党活動においてチョンサンリ(青山里)精神、チョンサンリ方法を具現させるたたかいをとおして、対人活動を基本とする活動体系と活動方法をさらに発展させました。

最近、わが党の活動には新たな転換がもたらされています。全党に対人活動を基本とする整然たる活動体系が確立され、党活動が古い殻を脱して覇気にみち、活発におこなわれています。

きょうわれわれは、わが党が共産主義の革命偉業をりっぱに完遂できるという確信をいただき、非常な喜びをもって党創立 30 周年を記念しています。

同志のみなさん

朝鮮労働党は創立当初から、朝鮮革命と朝鮮人民の運命にたいし全的に責任を負って革命と建設を導いてきました。

労働者階級の党が自主独立国家を建設し、社会主義・共産主義の偉業を成功裏に完遂するためには、なによりもまず権力の問題を解決しなければなりません。

わが党は自主的な人民政権を樹立して民族の自主権をゆるぎなく守り、革命闘争と建設事業を力強くおし進めました。党は人民政権を武器として土地改革、産業国有化などの民主的諸改革を遂行し、日本帝国主義植民地の遺物を一掃して、わが国の北半部で解放後きわめて短い期間に反帝反封建民主主義革命の任務を成功裏に完遂しました。その結果、朝鮮人民は帝国

主義的・封建的束縛から完全に脱し、北半部には人民民主主義制度が確立されました。

アメリカ帝国主義者とその手先によって強いられた3年間の戦争は、わが党と人民にとってきびしい試練であり、わが共和国と人民民主主義制度の生命力にたいする一大点検でありました。党の指導のもとに、朝鮮人民は一丸となって立ち上がり、民主改革の成果と人民民主主義制度を守るため勇敢に戦い、アメリカ帝国主義者とその手先に恥ずべき敗北を与え、祖国の独立と民族の自主権を誇り高く守りぬきました。

わが党は民主主義革命を遂行したうえで、社会主義革命の遂行に着手し、戦後になってそれを本格的におし進めました。

戦後、わが国の社会・経済状態は、都市と農村で社会主義協同化運動の展開を切実に求め、階級的力関係も社会主義革命に決定的に有利でした。わが党は戦後の時期を社会主義革命に最適の時期とみて、社会主義協同化運動を強力におし進めました。

われわれは農業の技術的改造に先行して個人農経営を協同化する独創的な方針を提示し、大胆に農業協同化運動をくりひろげ、わたし営商工業を社会主義的集団経営に導きました。実生活は、既存の理論や他国の経験にこだわることなく主体的立場にしっかりと立ち、わが国の具体的実情に即して社会主義の道を切り開いたわが党の政策がまったく正しかったことを明確に示しました。

社会主義経済建設は、権力を手にした労働者階級の党に提起されるもっとも重要な革命任務の一つであります。

経済は社会生活の物質的基礎であります。経

済建設をりっぱにおこなって経済的自立を達成してこそ、国の独立を強固にし、人民に自主的で創造的な生活を保障し、社会主義・共産主義を成功裏に建設することができます。

わが党は経済建設を力強くおし進めて、戦後きわめて短い期間に戦禍から立ちなおり、経済の植民地的跛行性をなくし、機械製作工業を中核とする近代的工業を創設し、人民経済全般の技術改造を実現して社会主義的工業化の歴史的課題をりっぱに完遂しました。

わが党は自立的民族経済の建設にあたって、重工業を優先的に発展させながら、同時に軽工業と農業を発展させるという社会主義経済建設の基本路線を堅持しました。

党の正しい自立的民族経済建設路線と、それを貫くための人民大衆の英雄的なたたかいによって、かつて立ち後れた植民地農業国であったわが国は、歴史的にきわめて短い期間に強力な重工業と近代的な軽工業、発展した農業をもつ社会主義工業国に変わりました。

わが党は社会主義経済建設とともに、社会主義文化建設を強力におし進めました。

党は、旧社会から受けついであらゆる文化的立ち後れを一掃し、勤労者の文化・技術水準を高め、科学と文学・芸術など文化建設のすべての部門を健全な土台にもとづいてすみやかに発展させるため積極的にたたかいました。

わが党は文化建設において、とくに民族幹部問題の解決に大きな力をふりむけました。党は民族幹部問題を解決するため、古くからのインテリを教育改造して、新しい社会の建設に積極的に参加させる一方、教育事業を発展させて勤労人民出身の新しい技術者、専門家を大々的

に養成しました。われわれは 6 か年計画期間に技術者、専門家の隊伍を百万に拡大するという第 5 回党大会の課題をりっぱに実現して、民族幹部の陣容をいっそう強固にしました。いまやわが国では民族幹部の問題が完全に解決され、革命と建設のすべての問題を自国の民族幹部によってりっぱに解決していけるようになりました。

民族の独立を強固にし、社会主義・共産主義の偉業を成功裏に実現するためには、自衛的な国防力を建設しなければなりません。

地球上に帝国主義が残っているかぎり、労働者階級の国家は帝国主義侵略の脅威からまぬがれることができません。自衛的な国防力をそなえていてこそ、帝国主義者の侵略から民族の自主権を守り、革命と建設の成果を守りぬくことができます。

わが党は解放後いちはやく、抗日革命闘争で鍛えられた中核を根幹にして正規の革命武力を創建し、それをたえず強化するとともに、近代的な国防工業を創設し発展させるため積極的にたたかいました。党はアメリカ帝国主義の日ましにつのる侵略策動に対処して、経済建設と国防建設を並進させる革命的な方針を提示し、国防建設に大きな力をふりむけるとともに、全軍幹部化、全軍現代化、全人民武装化、全国土要塞化を基本内容とする自衛的軍事路線を徹底的に貫きました。こうしてこんにち、われわれは敵のいかなる侵略策動をも徹底的に粉碎し、祖国の安全と革命の獲得物をゆるぎなく守りとおせる強力な自衛的国防力をきざぎあげました。

同志のみなさん

最近、わが党は社会主義大建設のたたかい

を力強くくりひろげ、社会主義建設のすべての分野で新たな高揚を起こしました。

英雄的な労働者階級と勤労者は、三大革命の赤旗を高くかかげて力強いたたかいをくりひろげ、党創立 30 周年記念日前に 6 か年計画の主要生産目標を達成し、工業総生産額のうえで 6 か年計画を 1 年以上くりあげて完遂する輝かしい偉勲を立てました。6 か年計画が完遂された結果、わが国の経済的威力はさらに強化され、共和国北半部の革命基地は強固にうちかためられ、社会主義の完全な勝利を早めうるしっかりした土台がきざかれました。

わたしは栄えある朝鮮労働党創立 30 周年を記念するこの意義深い祝日にさいし、党へのかぎりない忠誠心をいだいて新たなチョンリマ(千里馬)速度、忠誠の速度で前進し、第 5 回党大会がうちだした 6 か年計画をくりあげて完遂し、社会主義大建設のたたかいで輝かしい偉勲を立てた英雄的な労働者階級と協同農民、勤労インテリをはじめすべての勤労者に熱烈な祝賀を送ります。

## 2. 三大革命をさらに力強くおし進めよう

同志のみなさん

わが党と人民には、革命と建設でこれまでに達成した誇らしい成果をふまえて、社会主義の完全な勝利を実現し、共産主義を建設すべき歴史的任務が提起されています。

共産主義を建設するのはわが党の最高目的であります。わが党はこれまでの 30 年のあいだ、共産主義をめざして苦難に満ちた栄えあるたた



かいの道を歩んできましたが、これからも共産主義偉業の勝利をめざして力強くたたくていきましょう。

共産主義を建設するためには、経済と文化、思想と道徳のすべての分野にわたって社会を共産主義的に改造し、共産主義の思想的要塞と物資的要塞を占領しなければなりません。いいかえれば、社会の全構成員を革命化、労働者階級化して共産主義的人間につくり、生産手段にたいする全一的な共産主義的所有を確立し、必要に応じた分配を実現できる程度に生産力を高度に発展させなければなりません。

共産主義の思想的要塞と物資的要塞を占領するためには、思想革命、技術革命、文化革命を力強くおし進めなければなりません。

思想、技術、文化の三大革命は、社会主義制度を樹立したのちに労働者階級の党が遂行すべき革命の基本的内容であり、共産主義を建設するまでなしとげなければならない継続革命の任務であります。労働者階級の党は思想、技術、文化の各分野で革命を最後まで遂行してはじめて、自己の歴史的偉業を完遂することができます。

なによりもまず、思想革命を徹底的に遂行しなければなりません。

思想革命の目的は、社会の全構成員を革命化、労働者階級化して共産主義的人間につくことにあります。勤労人民大衆は社会の主人であり、社会を改造し発展させる基本的要因です。勤労人民大衆を革命的に教育改造することなしには、革命と建設で提起されるすべての課題を成功裏に遂行することができず、共産主義社会を実現することができません。

人間改造は本質において思想改造であります。人びとを共産主義的に改造するうえでの基本は、かれらが共産主義の思想・意識をもつようにすることです。思想・意識は人間の価値を決定し、そのいっさいの活動を規制します。思想・意識の果たす役割は、社会主義・共産主義建設が進み、勤労者大衆の思想・意識水準が高まるにつれていっそう大きなものとなります。

したがって社会主義・共産主義を成功裏に建設するためには、思想革命を強化して勤労者の思想・意識を共産主義的に改造し、かれらの革命的熱意と創造的知恵を積極的に引きださなければなりません。

思想革命の遂行でもっとも重要なのは、党員と勤労者をわが党の革命思想、チュチェ思想でしっかり武装させることであります。党員と勤労者はチュチェ思想でしっかり武装してはじめて、革命的世界観を確立し、主体的な革命理論と戦略・戦術、革命の方法論を深く体得することができます。われわれは党員と勤労者のあいだでチュチェ思想教育と党政策教育、革命伝統教育を強化して、かれらがいつでもどこにあっても、党の意図するとおりに思考し、行動し、革命の主人としての立場に立って自力更生の革命精神を高度に発揮し、革命と建設を力強くおし進めるようにすべきです。

党員と勤労者にたいする革命教育、階級の教育を強化しなければなりません。われわれはいま革命の時代に生きており、敵とのはげしい階級闘争をおこなっています。党員と勤労者にたいする革命教育、階級の教育を強化せずには、革命をつづけることも、すでにかちとった革命の獲得物を守ることもできません。われわれは、す

すべての勤労者がいかに困難で複雑な状況のもとにあっても、階級的立場と革命的原則に徹し、帝国主義者と階級の敵に反対して断固たたかうように教育すべきです。

社会主義・共産主義社会は集団主義にもとづく社会であります。すべての勤労者が集団主義の原則にもとづいて働き、学び、生活するのは、社会主義・共産主義社会の基本的要求であります。党员と勤労者のあいだで集団主義教育をさらに強化して、かれらが組織と集団を愛し、社会と人民の利益、党と革命の利益のために献身的にたたかうようにすべきであります。

党员と勤労者を労働を愛するように教育することは、思想革命の重要な課題です。労働は社会の富を創造し、人民の幸福な生活を保障する源であり、人びとを革命化、労働者階級化し団結させる手段であります。われわれは、すべての勤労者が労働をもっとも気高く荣誉あるものとし、労働を愛し、労働規律を自覚的に守るように教育すべきです。

つぎに、技術革命を力強くおし進めなければなりません。

技術革命の本質は、労働における本質的差異をなくし、勤労者を骨のおれる労働から解放することにあります。技術革命はたんに技術を発達させ、生産力を発展させて多くの物質的富を生産するための技術的・実務的課題ではなく、搾取と抑圧から解放された勤労者を自然の束縛からも解放し、かれらに完全な社会的平等と自主的で創造的な生活を保障するための重要な政治的課題であります。労働者階級の党は技術革命を力強くおし進めてこそ、労働における本質的差異をなくして勤労者を骨のおれる労働か

ら解放し、共産主義の物質的要塞を成功裏に占領することができます。

現在わが党に提起されている技術革命の基本的課題は、三大技術革命を遂行することにあります。

三大技術革命は社会主義的工業化が実現したのちに遂行すべき、新たな高い段階の技術革命の課題であり、社会主義の完全な勝利を保障するための社会主義建設の戦略的課題であります。われわれは三大技術革命の遂行にひきつづき大きな力をそそぎ、第5回党大会がうちだした技術革命の課題を短時日のうちに完遂しなければなりません。

すべての工業部門で機械化、半オートメ化、オートメ化を全面的に実施し、とくに骨のおれ手間の多くかかる作業をもっとも多い採掘工業部門に力を集中して掘進、採鉱、採炭など、坑内作業の総合的機械化をすみやかに完成しなければなりません。冶金工業、化学工業、セメント工業などの一連の工業部門で工業用テレビや無線による生産指揮システムを樹立し、生産工程のオートメ化とリモコン化を広く取り入れて、高熱労働と有害労働を完全になくすべきです。

鉄道電化をひきつづきおし進め、運輸手段を現代化、大型化、高速化し、空中ケーブル輸送、コンベヤー輸送、パイプライン輸送を積極的に導入して運輸部門の技術装備水準を決定的に高めることによって、増大する人民経済の輸送量を円滑にさばかなければなりません。

農村技術革命を力強く促進して農業の水利化、電化の成果をさらにかため、化学化と総合的機械化をすみやかに完成して、農業の工業化、現代化を実現すべきであります。

食品加工工業をいっそう発展させ、近代的な台所用品をさらに多く生産供給して、女性を家事の重い負担から完全に解放しなければなりません。

つぎに、文化革命を力強くおし進めなければなりません。

文化革命は、旧社会から受けついで文化的立ち後れを一掃し、社会主義・共産主義文化を創造するたたかいであります。文化革命を強力におし進めれば、社会の全構成員を全面的に発達した共産主義的人間につくり、かれらの文化的要求を充足させることができます。また、そうすることによって思想革命と技術革命も成功裏に遂行できるのです。

文化革命の遂行で第一に力をそそぐべき部門は教育事業であります。社会主義教育は新しい世代を共産主義的人間に育てる最初の工程であり、勤労者の文化・技術水準を高め、民族幹部を育成するきわめて重要な事業であります。教育事業はまた、文化建設の他の部門を発達させる基礎となります。

社会主義教育学の原理を具現して、教育事業をさらに発展させなければなりません。全般的11年制義務教育を高い水準で実施し、育ちゆく新しい世代を知・徳・体を兼備したチュチェ型の共産主義的人間に育成し、成人教育をいっそう改善して近い将来、すべての勤労者に高等中学卒業程度の知識と一つ以上の現代技術を所有させるべきです。

教育事業を確固として優先させながら、文化建設のすべての部門をすみやかに発展させなければなりません。われわれは主体的な科学技術と革命的な文学・芸術を全面的に発展させ、

社会生活のすべての分野にわたって社会主義的生活様式を確立すべきであります。

文化革命で達成すべきもっとも重要な目標は、全社会のインテリ化を実現することにあります。

全社会をインテリ化ということは、社会の全構成員を労働者階級化したうえで、かれらを大学卒業程度の文化・技術水準をもつ、全面的に発達した共産主義的人間につくることを意味します。全社会のインテリ化を実現して、社会の全構成員を全面的に発達した共産主義的人間につくり、旧社会が残した精神労働と肉体労働の差をなくしてはじめて、文化革命の課題が最終的に完遂されたといえます。

全社会のインテリ化を実現するためには、勤労者の全般的文化・技術水準を高等中学卒業程度に到達させたうえで、かれらをみな一定の高等教育体系に組み入れて教育すべきです。全人民が高等教育体系で教育をうけるようになれば、わが国の全般的文化・技術水準は非常に高い段階に達するでしょう。

文化革命を成功裏に遂行するためには、社会主義的民族文化建设路線をあくまで貫かなければなりません。文化建设で民族的特性を正しく生かし、労働者階級の理念と要求を正しく具現し、帝国主義の文化的浸透を防ぎ、復古主義的傾向を徹底的に克服すべきです。

思想革命、技術革命、文化革命を成功裏に遂行して社会主義・共産主義建設の偉業を完遂するためには、わが党を強化し、党活動をたえず深化発展させなければなりません。

党の強化においてももっとも重要な課題は、全党に唯一思想体系をいっそうしっかりと立ち立てることにあります。

われわれは全党に唯一思想体系を確立することに党活動の重点をおき、この活動をひきつづき着実に押し進めなければなりません。党組織は、思想教育を強化し全党員をわが党の革命思想でしっかり武装させて党中央委員会のまわりにいっそうかたく結集し、全党の思想、意志の統一と革命的団結を新たな高い水準でなしとげなければなりません。

党を強化するためには、党隊列をひきつづき強化しなければなりません。

党隊列を労働者、農民、兵士、勤労インテリの先進分子でかため、かれらを政治的、思想的にしっかり鍛えてこそ、党の組織的・思想的純潔を固守し、党を健全な基礎のうえでたえず強化発展させることができ、党が勤労者大衆の前衛部隊としての役割を円滑に果たすことができます。

党隊列の質的水準は、主に幹部陣容の質的狀態によって決まります。幹部の政治的・実務的能力を高めてこそ、党の中核陣地を強固にし、全党を強化することができます。党組織は幹部陣容を強化することに第一義的な関心を払い、すべての幹部が党的、労働者階級的立場にしっかりと立ってりっぱに活動できるよう、たえず教育しなければなりません。

党生活を強化することは、労働者階級の革命的党建設の根本原則であり、党隊列を組織的、思想的に強化する重要な方途であります。

党生活を強化するためには、党員が党生活に自覚的に、積極的に参加するようしなければなりません。党員の政治的生命はもっぱら党生活をつうじてのみ保たれ、光を放つようになります。すべての党員は、朝鮮労働党の栄えある戦士としての高い誇りと自負をもって党生活を正

規化し、党生活をつうじて自らをたえず鍛えなければなりません。

学習は党生活できわめて重要な位置をしめまします。党員は学習せずには現実の発展についていけず、自己に課された革命任務を円滑に遂行することも、大衆を教育し導くこともできません。党員は革命的な学習気風をうち立てて熱心に学ぶべきであり、とくに幹部がもっと学習すべきです。

党を強化するためには、党の活動方法をたえず改善し完成しなければなりません。党の活動方法を改善する問題は、大衆にたいする指導方法、指導芸術を完成する問題であり、したがってこれは、党の戦闘力と指導力を強化するうえできわめて重要な意義をもちます。

党の活動方法を改善するためには、なによりもまず党活動において行政的活動方法を一扫しなければなりません。行政的活動方法は党の活動方法ではなく、それはわが党内で絶対に許されないものです。すべての党組織と党活動家は、行政的活動方法を決定的になくし、党活動をあくまでも党的方法、政治的方法でおこなうべきです。

党活動ではまた、行政代行を一扫することが重要であります。党組織と党活動家は行政・経済活動を代行すべきではなく、政治的に指導すべきであり、党員と勤労者のあいだで党の経済政策をたゆみなく解説宣伝し、その先頭に立って党の政策を徹底的に貫かなければなりません。

党組織と党活動家は、党の権利の乱用、官僚主義、形式主義を一扫し、すべての仕事を主人としての立場で責任をもっておこない、党と革命

のために、勤労者階級と人民大衆のために誠実に働く活動気風を徹底的にうち立てるべきです。

わが党は党の活動方法を改善するうえで、抗日遊撃隊式活動方法を具現する原則を堅持しています。党組織と党活動家は、抗日遊撃隊式活動方法の要求どおり、現実のなかにはいつてすべての活動に政治活動を優先させ、党政策の貫徹へと大衆をふるいたたせ、下部の人を助け、教え、率先垂範して大衆を導かなければなりません。

### 3. 祖国の自主的平和統一をかちとろう

同志のみなさん

分断された祖国を統一することは、わが党と人民の最大の民族的任務であり、もっとも重要な革命課題であります。

わが国の統一問題は、本質において、外国帝国主義者に奪われた領土と人民を取りもどし、全国的範囲で民族の自主権を確立する問題であります。

朝鮮の主人は朝鮮人民であります。朝鮮人民は、外国帝国主義者による国土の分断と民族の自主権のじゅうりんを許すわけにはいきません。朝鮮人民は外部勢力をしりぞけ、祖国を統一して、踏みにじられた民族の自主権を取りもどし、朝鮮の真の主人とならなければなりません。

これまでわが党は、主体的立場にしっかりと立ち、祖国の統一をめざしてねばり強くたたかってきました。

祖国統一のためのたたかいでわが党が一貫

して堅持している基本方針は、いかなる外部勢力の干渉もうけることなく、朝鮮人民自らの手で自主的に、民主主義的原則にもとづいて平和的方法で国の統一を実現することであり、わが党はこの基本方針にしたがい、わが国の情勢発展の要求とわが民族の意思を正しく反映して、誰にも受け入れられるもっとも公明正大で合理的な祖国統一案を、たび重ねて提案しその実現のため最大の努力を払いました。

南朝鮮人民も、分断された祖国の統一をめざしてアメリカ帝国主義者とその手先に反対するたたかいをねばり強くくりひろげ、敵に大きな打撃を与えました。最近、南朝鮮の各階層人民は、かつてなく強化された反動支配層の野蛮な弾圧にも屈することなく、ファッショ的「維新憲法」の撤廃と売国奴的「政権」の退陣を要求して積極的にたたかいました。南朝鮮人民が解放後こんにちにいたるまで間断なくくりひろげてきた勇敢な闘争は、南朝鮮社会の民主化を実現し、祖国の自主的平和統一を早めるための正義の愛国闘争であります。

わが党と共和国政府の正しい祖国統一方針とその実現をめざす全朝鮮人民の積極的な闘争によって、近年、祖国統一問題を解決するうえである程度の前進はありましたが、祖国統一の前途には依然として大きな難関と障害が横たわっています。アメリカ帝国主義者をはじめ内外の分裂主義者は、わが党と共和国政府の公明正大な祖国統一案に反対しているばかりか、わが国を「二つの朝鮮」に永久に分裂させようと策動しています。

祖国の統一は全民族の一致した悲願であり、朝鮮は必ず統一されるべきであり、絶対に

「二つの朝鮮」に分裂してはなりません。朝鮮人民は、一つの国土で数千年のあいだ単一民族として暮らしてきました。朝鮮人民は同一の言語と文字をもっており、同一の歴史と文化の伝統を受けついでいます。わが国にはいかなる少数民族もいません。歴史的に統一国家をもち、単一民族として暮らしてきた朝鮮人民が、こんにちわれわれの時代になって二つに分裂するということは、共産主義的理念からしても、また民族主義的理念からしても許されないことであります。われわれは全力をあげて分裂主義者の「二つの朝鮮」策動を粉碎し、民族の永久分裂を阻止して一日も早く祖国統一の扉を開かなければなりません。

祖国の自主的平和統一をかちとるためにはなによりもまず、統一の基本障害である外部勢力の干渉を排除しなければなりません。

わが国の自主的平和統一を妨げる主な外部勢力はアメリカ帝国主義であります。アメリカ帝国主義は武力で南朝鮮を占領し、30年ものあいだわれわれの父母兄弟や妻子を南北に引き離して民族分裂の苦痛をもたらした張本人であり、こんにち「二つの朝鮮」政策をもちだしてわが国の永久分裂を企んでいる元凶であります。アメリカ帝国主義者は、これまで国連の旗をかかげてわが国にたいする侵略と民族分裂の策動をおこない、あらゆる蛮行をはたらいてきました。

わが党と共和国政府は祖国の自主的平和統一を実現するため、南朝鮮を占領しているアメリカ帝国主義侵略軍から「国連軍」の帽子をはぎとり、彼らを残らず撤退させる闘争をねばり強くくりひろげてきました。われわれのこの正当な闘争は、世界の進歩的人民の積極的な支持と声援

をうけました。

アメリカ帝国主義者は、国連の旗をもってしてはこれ以上アメリカ軍の南朝鮮占領を正当化することができなくなると、最近また新たな策略を弄しています。アメリカ帝国主義者は第30回国連総会に「国連軍司令部」を解体する「決議案」を提出しましたが、これは世間の歓心をかかって国際世論をあざむき、実際には「国連軍」の帽子をほかの帽子にかぶりかえ、南朝鮮の占領をつづけようとするみえすいた芝居にすぎません。

南朝鮮にいる「国連軍」というのはほかならぬアメリカ軍のことであり、したがって「国連軍司令部」の解体とアメリカ軍撤退の問題は、絶対に切り離すことのできない問題です。南朝鮮からアメリカ軍を撤退させずに「国連軍司令部」だけを解体するのは、わが国の自主的平和統一を実現するうえで事実上大きな意義がありません。アメリカ帝国主義者は愚かな欺瞞策略をとりやめ、「国連軍司令部」を解体するとともに、南朝鮮からアメリカ軍をすべて撤退させるべきであります。

祖国の自主的平和統一をかちとるためには、南朝鮮からアメリカ帝国主義侵略軍が撤退する条件のもとで、停戦協定を平和協定にかえるべきであります。

朝鮮停戦協定は戦争を停止するという協定であって、朝鮮での完全な平和を保障する協定ではありません。現在わが国は、強固な平和ではなく一時的な停戦状態におかれており、常時アメリカ帝国主義者からの侵略の脅威にさらされています。

アメリカ帝国主義者は、核兵器をはじめ近代的な殺りく兵器と軍事装備を南朝鮮に大量にもちこんで軍事境界線一帯に配置し、南朝鮮の好

戦分子をそそのかして連日わが共和国に反対する軍事挑発策動をおこなっています。アメリカ帝国主義者はとくに、インドシナで惨敗を喫して追い出されたのち、南朝鮮をアメリカの「前線防衛地域」として宣言し、朝鮮で戦争がぼつ発した場合、アメリカ軍は全面介入して軍事行動を起こし、「核兵器の使用も辞さない」とわれわれを脅迫しています。

アメリカ帝国主義者はこうしながらも、逆に「北からの南侵の脅威」について騒ぎたてています。かれらは、アメリカ軍の南朝鮮駐留は「南侵の脅威」を防ぐためであり、現在も「南侵の脅威」があるためアメリカ軍は撤退できないといっています。

アメリカ帝国主義者と南朝鮮当局者の騒いでいる「南侵の脅威」などはこれまでであったこともなければ、いまありません。われわれは「南侵」の意図がないことをすでに再三明らかにしました。北と南が武力行使によらず平和的に祖国を統一すべきであるということは、南北共同声明にも明らかにされています。敵が先にわれわれに手出ししないかぎり、絶対に武力行使をしないというのがわが党と共和国政府の一貫した政策であります。

われわれは、朝鮮民主主義人民共和国とアメリカのあいだに平和協定を締結することにより、朝鮮における新たな戦争の危険を取り除き、恒久平和の保障をとりつけるべきだと主張します。

朝鮮民主主義人民共和国とアメリカのあいだに平和協定が締結され、南朝鮮からアメリカ軍が撤退したのちには、北と南の軍事的対峙状態を解消する具体的な措置をとらなければなりません。

なによりもまず、北と南の軍隊を大幅に縮小すべきです。われわれは、北と南の軍隊をそれぞれ十万もしくはそれ以下に縮小することを主張します。同時に、北と南が軍備競争と兵力の増強、外国からの兵器と軍事装備のもちこみを中止すべきです。こうして、わが国の平和を維持し強固にし、祖国の自主的平和統一のための実際的な条件をつくりださなければなりません。

祖国の自主的平和統一をかちとるためには、民族大団結の原則で全国的な民族統一戦線を結成しなければなりません。

祖国の統一は全民族の利益のための事業であり、全民族が力を合わせかたく団結してたかかってはじめて実現される民族あげての事業であります。民族大団結の原則にそって全国的範囲で広範な民族統一戦線を結成することは、祖国の自主的平和統一をかちとる重要な保障であります。

国と民族を愛し、祖国の統一を望む人であれば誰でもみな思想と理念、体制と信教の相違をこえて祖国統一の旗のもとに団結すべきです。思想と理念、体制と信教の相違は、祖国統一をめざす闘争で共産主義者と民族主義者、各界層人民の団結を妨げる条件にはけっしてなりえません。

分断された祖国の統一をめざすたたかいで、北半部の共産主義者と南朝鮮の民族主義者とは、十分団結し合作することができます。祖国の統一をめざす闘争は、共産主義者と民族主義者との闘争ではなく、愛国者と売国者との闘争であり、民族自主勢力と帝国主義侵略勢力との闘争であります。われわれ共産主義者と南朝鮮の民族主義者は、たとえ異なる体制のもとで暮ら

し、思想と政治的理念が違うとはいえ、祖国統一の問題においては矛盾はありません。現在、社会体制が異なる国家や民族でも共通の目的のために団結してたたかっているというのに、同じ血筋をひいた同一民族のわれわれ共産主義者と南朝鮮の民族主義者が、なぜ祖国統一のために力を合わせるができないのでしょうか。

かつて共産主義者をはじめ各階層の人民が、祖国解放の旗のもとに広範な反日民族統一戦線を結成し、反日闘争をともにたたかいぬいたように、こんにち共和国北半部の人民と南朝鮮の労働者、農民、青年学生、言論人、宗教家、政治家など各階層の人民は、祖国統一の旗のもとに全国的な民族統一戦線を結成し、祖国の自主的平和統一をめざす聖なる闘争にこぞって立ち上がるべきです。

全国的な広範な民族統一戦線を結成するためには、北と南が互いに尊重し、信頼しあい、相違点はあとにまわし、共通点を探しだすために努力すべきです。

われわれは南朝鮮の民族主義者に反対するものではなく、南朝鮮にわれわれの思想や制度を強要しようとするものではありません。

われわれは、南朝鮮の民主共和党を含むすべての政党、大衆団体、個々の人士と祖国統一問題でいつでも話し合う用意があり、祖国統一のためにかれらと団結し合作する用意ができています。

南朝鮮当局者も民族の団結と統一を心から望むならば、共和国北半部に反対する反共騒ぎを中止し、南朝鮮で「反共法」を廃止し、共産主義者と愛国的人民にたいする弾圧をやめるべきで

す。南朝鮮当局者は反共政策を連共政策に切りかえるべきであります。

いま、南朝鮮当局者は「対話のある対決」「対話のある競争」「対話のある共存」を唱えて共和国北半部にたいする敵対意識をあおっていますが、これは民族の大団結を妨げ、民族の分裂を固定化して、わが国を永久に「二つの朝鮮」に分裂させようとする民族反逆行為であります。対決と競争はとりもおさず分裂の道であり、団結と合作はまさに統一の道であります。われわれは、北と南が対決し、競争するのではなく共存し、団結し、合作し、統一すべきだと主張します。

南北連邦制の実施は、民族の団結を達成し、祖国の自主的平和統一を早めるもっとも合理的な方途であります。われわれの主張する南北連邦制は、当分のあいだ北と南の現政治制度をそのままにし、朝鮮民主主義人民共和国政府と南朝鮮「政府」の代表からなる最高民族会議を組織して民族共通の関心事となる問題を統一的に調整し、対外的には高麗連邦共和国の単一国号をもち単一国家として進出しようというものです。こうすれば政治、経済、軍事、文化、対外関係のすべての分野にわたってわが民族の統一的発展を保障し、北と南の団結と合作を順調に実現し、祖国の完全な統一を早めることができます。

朝鮮人民は自主性と愛国心、団結力と闘争力が強く、自民族の問題を自力でりっぱに解決できる英知ある人民です。

南北朝鮮の全人民は、祖国統一の旗のもとにかたく団結して内外の分列主義者の「二つの朝鮮」策動を粉碎し、祖国の領土からアメリカ帝国主義侵略者を追い出して必ずや祖国統一の歴



史的偉業を成就するであります。

#### 4. 自主性を擁護する世界の人民と団結しよう

同志のみなさん

わが党が歩んできたこの 30 年間に、国際舞台には大きな革命的転換がもたらされ、世界の姿は根本的に変わりました。国際共産主義運動と労働運動、民族解放運動と民主主義運動は偉大な勝利をおさめ、帝国主義反動勢力はいちじるしく衰退し没落しました。

社会主義は一国のわくをこえて世界的範囲に発展しました。社会主義はアジアとヨーロッパの多くの国で勝利し、ラテンアメリカの一部の国でも勝利をおさめました。

第二次世界大戦後、帝国主義、植民地主義に反対する革命のはげしい嵐がアジア、アフリカ、ラテンアメリカの大陸に吹き荒れ、長いあいだ抑圧され、さげすまれてきた幾億の人民が民族の独立をかちとり、自主的発展の道に踏みだしました。民族解放闘争のはげしい炎のなかで、歴史の舞台には現代の偉大な反帝革命勢力である第三世界が登場しました。

こんにち第三世界は社会主義勢力の信頼すべき同盟軍となり、人類の歴史を前進させる大きな推進力となっています。第三世界の多くの国の人民が社会主義をめざして進んでおり、社会主義諸国の人民と手をとりあって、共同の偉業のためにたたかっています。

第三世界諸国と帝国主義者とのあいだには依然として深刻な矛盾があり、はげしいたたかいがおこなわれています。帝国主義者は長いあい

だ第三世界諸国を抑圧し略奪したばかりでなく、これらの国が民族の独立をかちとったのちにも、新植民主義の手口で侵略し略奪するため悪らつに策動しています。第三世界諸国にたいする帝国主義者の侵略と略奪がつづいている以上、これらの国が帝国主義に反対してたたかうのは避けられないことです。

こんにち第三世界はもっともはげしい反帝闘争の戦線となっています。第三世界には革命途上の国が結集しており第三世界諸国の反帝闘争は、帝国主義者に大きな打撃を与えています。

資本の抑圧と搾取に反対し、生存の権利と社会主義をめざす資本主義諸国の労働者階級と勤労者の革命闘争もいっそう強化されています。

国際革命勢力が急速に成長した反面、帝国主義勢力は決定的に弱まりました。とくに、アメリカ帝国主義者は世界の革命的人民から大きな打撃をうけて急速に衰退しました。第二次世界大戦後、アメリカ帝国主義は世界を支配しようと狂奔しました。アメリカ帝国主義は、執拗に「力の政策」を追求して社会主義諸国と進歩的な国々にたいする侵略戦争と破壊活動をおこなう一方、ドルをえさに世界各国に侵略の触手をのばしました。しかし、アメリカ帝国主義者の侵略の野望はいたるところで破綻し、失敗を重ねました。

こんにち帝国主義者は史上かつてない深刻な経済的危機に陥っています。帝国主義諸国の内部矛盾はますます激化しており、帝国主義列強間の葛藤も先鋭化しています。帝国主義者は内外から強力な打撃をうけ、人民から孤立し

排撃されています。

現代は自主性の時代です。こんにち地球上の多くの国の人民が自主性を求めており、あらゆる形の従属に反対してたたかっています。いかなる民族も他国に自主性を侵されるのを許そうとはしません。社会主義諸国と第三世界諸国の人民はいうに及ばず、資本主義諸国の人民も自主性を要求しています。世界の人民が自主性を求め、多くの国が自主の道へと進むのは、いかなる力をもってしても阻むことのできない、現代の基本的すう勢であります。

同志のみなさん

朝鮮労働党は、創立当初から自主的な対外政策を実施してきました。

わが党は、祖国の自主的平和統一と朝鮮革命の全国的勝利をかちとり、世界革命の最終的勝利を早めるために国際革命勢力を強化し、それとの連帯を強めることを重要な革命路線の一つとし、一貫してそれを堅持してきました。

これまでわが党は、社会主義諸国の団結と国際共産主義運動の統一を強化し、被抑圧人民の反帝民族解放闘争と各国人民の革命運動を支持し、第三世界諸国をはじめわが国に友好的なすべての国と友好・協力関係を発展させ、帝国主義の侵略と戦争政策に反対し、世界の平和と人類の進歩を達成するため積極的にたたかってきました。

わが党は対外活動において自主性を堅持してきました。わが党は完全な平等と相互尊重の原則にもとづいて他の党、他の国々との関係を発展させ、対外関係の分野で提起されるすべての問題をつねに朝鮮革命の利益の見地から、自らの判断と決心によって自主的に解決してき

ました。

わが党の自主的な対外政策と積極的な対外活動によって、わが党と共和国政府の国際関係はその幅が非常に広がり、朝鮮革命の国際的連帯はさらに強まりました。こんにち朝鮮人民は世界のいたるところに多くの親友と共鳴者をもっています。これは、わが党が堅持してきた自主的な対外政策の正しさと生命力を明白に証明するものであります。

わたしはこの機会をかりて、これまでわが党と人民の革命偉業に積極的な支持声援を寄せてくれた兄弟党と兄弟の社会主義諸国、第三世界諸国と世界各国の政府および人民に深い感謝の意を表します。

自主性を擁護する世界の人民との団結と協力を強化発展させることは、わが党の対外政策の一貫した原則であります。自主性を擁護する世界の人民と団結し、友好・協力関係を発展させることは、朝鮮革命に有利な国際的環境をつくり、国際革命勢力を強化して世界革命の勝利を早める重要な保障となります。

朝鮮労働党はこれまでと同じく今後も、国際共産主義運動と社会主義勢力の統一団結を強化し、すべての社会主義国との友好・協力関係を発展させるため積極的に努力するであらう。

帝国主義の侵略に抗し、民族の独立をめざしてたたかう諸国人民との連帯を強め、その正義の闘争を積極的に支持声援するのは、共産主義者と世界の進歩的人民の国際主義的義務であります。朝鮮労働党はアジア、アフリカ、ラテンアメリカ諸国人民の反帝民族解放闘争を積極的に支持声援し、かれらとの連帯を強めるために

努力するでありましょう。

朝鮮労働党は革命途上の第三世界諸国、新興諸国との団結と協力をいっそう強化発展させると同時に、かれらとともに帝国主義、植民地主義の侵略と略奪に反対し、世界の進歩的人民の共同偉業の勝利をめざして力強くたたかっていくでありましょう。

第三世界諸国、新興諸国は、かつて帝国主義の植民地、半植民地から脱却して民族の独立をかちとり、新しい社会の建設に踏み出した国であります。

第三世界諸国が帝国主義の侵略と略奪に反対して民族の独立を強固にし、国の繁栄をもたらすためには、自主性を堅持しなければなりません。自主性は国家と民族の生命です。自主性を堅持してはじめて国家と民族の尊厳を守り、豊かで強力な新しい社会を建設することができます。

経済的自立は自主性の物質的基礎であります。経済的に自立できなければ、他国への従属をまぬがれず、植民地奴隷の境遇からぬけだすこともできません。経済的従属は政治的従属を生み、経済的不平等は政治的不平等をもたらします。第三世界諸国が自主性を堅持するためには、必ず自立的民族経済を建設しなければなりません。

第三世界諸国相互間の団結と協力の強化は、革命偉業の勝利の重要な保障であります。第三世界諸国はかたく団結し、互いに援助し支持しあってはじめて、帝国主義者の侵略と破壊策動をはねのけて民族の独立を強固にし、新しい社会の建設で提起される困難で複雑な諸問題を成功裏に解決することができます。

第三世界諸国相互間の団結と協力の強化は、ことに最近、第三世界諸国人民に反対する帝国主義者の策動が露骨になっていることと関連して、さらに切実な問題として提起されています。

第三世界諸国人民は、団結し協力しあえる強固な基礎をもっています。第三世界諸国人民はひとしくかつて帝国主義者の抑圧と搾取をうけ、いまはまた民族独立と新しい社会の建設をめざしてたたかっています。第三世界諸国人民の過去の境遇の共通性とこんにちの闘争の共通性は、かれらを一つに団結させる強固な基礎となります。体制や政見、信教の相違は、第三世界諸国人民が反帝・自主の旗のもとに手をたずさえて進むうえで、けっして障害にはなりません。

第三世界諸国人民は自主性の原則にもとづいて互いにかたく団結すべきであります。第三世界諸国人民が自主性の原則にもとづいてしっかりと団結してたたかうならば、いかなる帝国主義者をも十分うちまかし、国際舞台におけるすべての問題を進歩的な人民の利益にそって解決することができます。

こんにち第三世界諸国人民の団結した力は、世界の政治に大きな影響を及ぼしています。こんにち国際舞台では、多くの問題が第三世界諸国人民の一致した努力によって正しく解決されています。第三世界諸国人民はさらにかたく団結してたたかうことによって、国際舞台での帝国主義者の専横を完全に封じ、強大国によってあやつられる不合理な国際機構を、世界の進歩的な人民の利益のために奉仕する機構に変えるべきであります。

第三世界諸国は政治的に団結するばかりで

なく、経済的にも緊密に協力しなければなりません。第三世界諸国は経済的に協力しあえる大きな潜在力をもっています。第三世界諸国には豊かな天然資源があり、互いに交流できる経験や技術も豊富にもっています。第三世界諸国が有無相通じる原則に立って経済・技術協力を強化するならば大事業をなすことができ、強大国に依存しなくても国の急速な発展をとげることができます。

第三世界諸国人民は力を合わせてたたかうことによって、帝国主義者の鼻っ柱をくじき、帝国主義、植民地主義がなく、略奪と搾取のない新しい社会を建設すべきです。

朝鮮労働党と朝鮮人民は、マルクス・レーニン主義とプロレタリア国際主義の旗、反帝・自主の革命の旗を高くかかげ、自主性を擁護する世界の人民と団結して、帝国主義、植民地主義に反対し、平和と民主主義、民族独立と社会主義・共産主義偉業の勝利をめざしてひきつづき力強くたたかっていくであります。

同志のみなさん

朝鮮労働党はこの 30 年のあいだ、人民大衆を導いて革命闘争と建設事業で偉大な業績をつみあげました。

わが党はチュチェ思想を革命実践にりっぱに具現し、その正しさと生命力をはっきりと証明しました。

こんにちチュチェ思想はわが党の行く手を明るく照らしており、朝鮮人民を新たな勝利へと励ましています。

党中央委員会の指導のもと、正義の革命偉業のためにたたかうわが党と人民はつねに勝利するであります。

ともにマルクス・レーニン主義の旗、チュチェ思想の革命の旗を高くかかげて党中央委員会のまわりにかたく団結し、祖国の自主的平和統一と革命の全国的勝利のために、社会主義・共産主義偉業のために力強く前進しましょう。

栄えある朝鮮労働党創立 30 周年万歳